# DENON

## PICKUP CARTRIDGE

## DL-102 取扱説明書

DL-102はモノ出力を有し，モノレコードはもちろんステレオレコードのモノ再生にも適したムービングコイル形のカートリッジです。NHKをはじめ，民放各局において長期間にわたって採用されており，その性能・音質は高い評価をいただいております。

### 特　　長

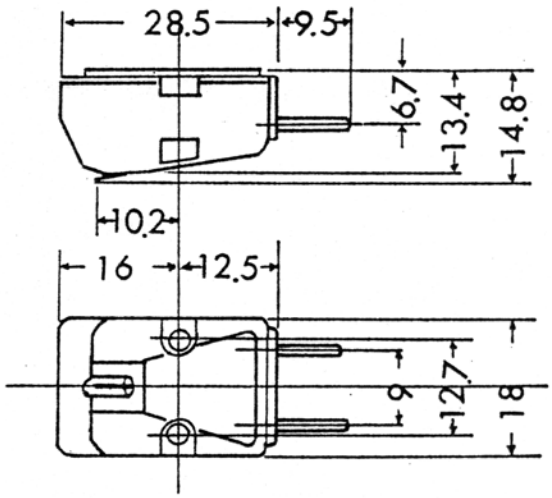
- 振動系の支点は細いワイヤーで作られており，針先が音ミゾの進行方向へ前後することなく，上下左右方向にのみ安定した動作をしますので，歪の少ない優れた再生音質が得られます。
- 従来のモノカートリッジと異なり，上下方向にも適当なコンプライアンスを持っていますので，ステレオレコードのモノ再生に最適です。
- 針先の曲率半径は17ミクロン（0.7ミル）になっていますので，ステレオ・モノ両方のレコードに適しています。
- ムービングコイル形としては高出力（約3mV）ですので，使いやすいカートリッジです。
- 取りつけ寸法はJISおよびEIAによっていますので，各種のトーンアームに取りつけて使用できます。
- DL-102は，厳しい規格を満足するよう1個1個丹念に調整された高信頼度のカートリッジです。

（ご注意）
- 鉄製のターンテーブルは，磁力の吸引により必要以上の針圧がかかることがありますのでご注意ください。
- DL-102は針固定式ですので針交換の際は最寄の弊社営業所にお申しつけください。

### 主要規格

| | |
|---|---|
| 形　　式 | ムービングコイル形 |
| 出力電圧 | −48±2 dB<br>（1 KHz 50 mm/S 水平方向） |
| インピーダンス | 240 Ω±20% |
| 負荷抵抗 | 1 KΩ 以上 |
| 周波数特性 | 50〜10,000 Hz±2 dB |
| 針先形状 | 0.017 mm（0.7ミル）R球 |
| 針　　圧 | 3±1 g |
| 自　　重 | 13 g |

外形寸法図（mm）





**日本コロムビア株式会社**

本社　〒107-11 東京都港区赤坂4-14-14　TEL 03（3584）8111（大代表）

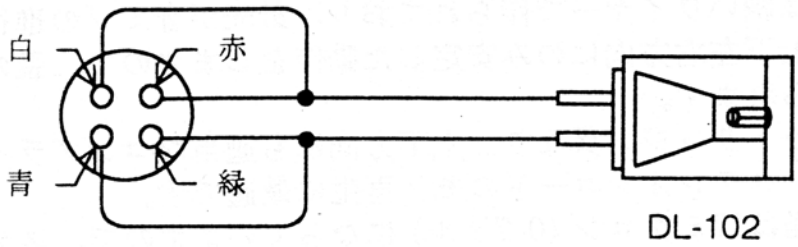


（FPR-446H）

カートリッジとシェルの接続について

• ヘッドシェルのリード線の色分けは次のようになっています。
　赤 ――― 右チャンネル信号（R）
　白 ――― 左チャンネル信号（L）
　緑 ――― 右チャンネルアース（RG）
　青 ――― 左チャンネルアース（LG）

• ヘッドシェルとの接続




・ヘッドシェルの右チャンネル信号（赤）と左チャンネル信号（白）を接続し、DL-102の片側の端子に接続します。
同様に右チャンネルアース（緑）と左チャンネルアース（青）を接続し、DL-102のもう一方の端子に接続します。
・DL-102の端子には極性がありませんので、信号線、アース線はどちらに接続してもかまいません。

（ご注意）
・DL-102には接続のためのリード線は付属しておりません。
・接続説明のためのイラストは簡略化して記載しておりますので、実際とは形状が異なります。